



15:16 わずかな物を持って【主】を恐れることは、豊かな財宝を持って混乱するよりも良い。

15:17 野菜を食べて愛し合うのは、肥えた牛を食べて憎み合うのにまさる。

15:18 激しやすい者は口論を引き起こし、怒りを遅くする者は争い事を鎮める。

15:19 怠け者の道は茨の生け垣のよう。直ぐな人の進む道は平らな大路。

15:20 知恵のある子は父を喜ばせ、愚かな人はその母を蔑む。

15:21 良識のない者には愚かさが喜び。英知のある者はまっすぐ歩む。

15:22 よく相談しなければ、計画は倒れる。多くの助言者によって、それは成功する。

15:23 適切な返事をするとは、その人の喜び。時宜にかなったことばは、なんと麗しいことか。

15:24 賢明な者はいのちの道を上って行く。下にあるよみから離れるためだ。

15:25 【主】は高ぶる者の家を根こそぎにし、やもめの地境を決める。

15:26 悪人の計画は【主】に忌み嫌われる。親切なことばは、きよい。

15:27 利得を貪る者は自分の家族を困らせ、賄賂を憎む者は生きながらえる。

15:28 正しい人の心は、どう答えるかを思い巡らす。悪しき者の口は悪を吐き出す。

15:29 【主】は悪しき者から遠くにおられ、正しい人の祈りを聞かれる。

15:30 目の光は心を喜ばせ、良い知らせは人を健やかにする。

15:31 いのちに至る叱責を聞く耳は、知恵の

ある者の間に宿る。

15:32 訓戒を無視する者は自分自身をないがしろにする。叱責を聞き入れる者は良識を得る。

15:33 【主】を恐れることは知恵の訓戒。謙遜は栄誉に先立つ。

誰もが豊かな生活をしたいと思うでしょうが、本当の幸せが何であるかを知らない。「財宝を持って混乱」し「肥えた牛を食べて憎み合う」ようになってしまいます。「主を恐れ」て「愛し合い」ましょう。

「怒り」は誰にでもあります、それを「遅く」することはできるかも知れません。「争い事を鎮め」ましょう。

人は樂することを求めて「怠け」るのですが、結局は「茨の」道になってしまい、何倍もの苦がまっていることとなります。心を「直ぐ」なものにして、変な方法に頼ったりしない「大路」を行きましょう。

人によく相談しましょう。相手の事情や神様のチャンスに沿って、「自宣」にかなったことばをかけてあげましょう。主に祝福される歩をし、主を愛して信頼して頼るゆえに「恐れる」者でありましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

